

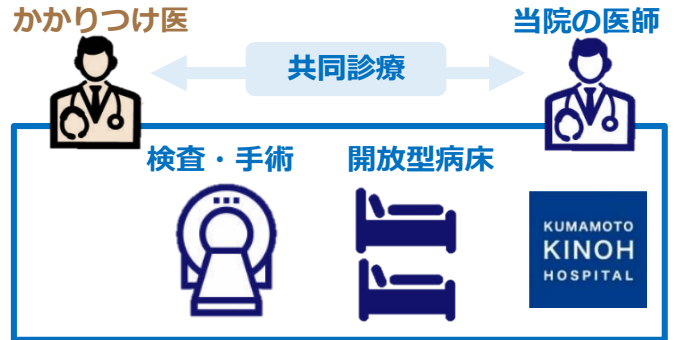
## 1月1日 開放型病床を設置します

当院では、病診連携から共同診療指導へと充実した地域医療を目指しています。今回、患者さんに安心してご入院していただけるよう、かかりつけの先生と当院の医師とが共同して診療できる「開放型病床」を設置します。

患者さんのご入院が必要な場合、  
当院をご利用いただけます

- 急変時の入院施設
- 精査・手術のための入院施設

登録をされた先生方との紹介・逆紹介については  
特にスムーズな対応を目指しております



## 開放型病床 ご利用手順

🕒 月～金 (8:30-17:00) ・土 (8:30-12:20)

総合案内受付へお越しください

来院時

メディカルクラーク課職員がご案内いたします。  
来院受付簿へお名前、来院時間をご記入いただき、名札をお受け取りください。患者相談室にて白衣の着用をお願いします。



病棟

病棟へご案内後、病状・経過等ご説明いたします。共同指導の内容は、該当患者の「共同指導実施票」を電子カルテよりプリントアウトしてお渡ししますので必要事項をご記入いただき、病棟クラークまたは看護師へお渡しください。



終了時

お帰りの際は、総合案内受付で終了時刻等の必要事項をご記入いただき、名札・白衣をご返却ください。

🕒 時間外・日曜・祝祭日の場合

総合救急センター受付へお越しください

当直師長がご案内いたします。来院受付簿へお名前、来院時間をご記入いただき、名札をお受け取りください。患者相談室にて白衣の着用をお願いします。

お帰りの際は、総合救急センター受付で終了時刻等の必要事項をご記入いただき、名札・白衣をご返却ください。

登録は随時受け付けております。ご希望の方は当院までご連絡ください。

# 人工股関節置換術 の進歩

理事長補佐  
整形外科部長 高橋知幹 医師

平成 9年 熊本大学医学部付属病院 整形外科  
平成10年 熊本市立熊本市民病院 整形外科  
平成13年 The Robert Jones and Agnes Hunt  
Orthopaedic Hospital (英国)  
平成17年 熊本機能病院 整形外科部長  
平成27年 熊本機能病院 理事長補佐



## 全国で年間5万例手術されています

人工股関節置換術は、変形性股関節症などに対する手術方法であり、股関節機能回復に伴う除痛・歩行能回復・ADL拡大を図ることができる手術です。

現在、人工股関節置換術は全国で年間5万例の手術が行われ、多くの患者さんが人工股関節置換術により痛みから解放されています。さらに、この10年で人工関節材料・手術手技・手術支援技術などが大きく進歩しています。

## 人工関節材料の進歩

人工関節材料の進歩としては、摺動面に用いるライナー素材・インプラント表面加工の進歩が挙げられます。ライナー素材の進歩により、ライナー線磨耗率が0.2mm/年から0.01mm/年になり、インプラント緩みの原因である骨溶解が減少しました。また、インプラント表面加工の進歩により、インプラント初期固定性・骨固着性の向上し、人工関節の耐久性の大きく貢献しています。



## ナビゲーション技術による進歩

また、以前から解明されていたインプラント同士の衝突や耐久性向上に最適なインプラント設置角・位置を手術中に再現できるようにになりました。以前は術前計画を最終的に遂行するのは外科医の“脳”と“手”であり、術前計画と最終型には少なからずの乖離が生じるものでした。しかし、コンピューター技術の進歩により、ナビゲーション技術を術中支援として用いることで、術前に計画した最適なインプラント設置角・位置を術中に正確に再現することが可能になりました。



## 10年耐久性が95%以上へ

このような人工股関節術の進歩により以前は10年耐久性が90%を切っていましたが、近年では95%以上に向上し、患者さんの再手術率は低下しました。

これからも医療技術に進歩・研究により、人工股関節置換術の成績が向上していくと考えられます。

# 人工関節のリハビリテーション



術後2日目から状態に合わせたリハビリを開始

当院では、人工股関節・人工膝関節置換術の手術を受けた患者さんに対し、**医師、看護師、薬剤師、リハビリスタッフなどが連携**し、手術後の痛みのサポートやリハビリの進め方を調整します。歩行への不安が少なくなってからご自宅へ帰りたいという患者さんに対しても、転院することなくご退院までリハビリをしていただけます。術後3週間での退院を目標としています。



## 日本臨床神経生理学会認定施設の認定を受けました

日本臨床神経生理学会より「脳波分野」と「筋電図・神経伝導分野」の教育施設として認められました。



### 教育施設とは・・・

指導医が常勤で勤めており、臨床神経生理研修の指導をできる施設

当院では宮本詩子センター長(日本臨床神経生理学会 [指導医] [専門医])をはじめ3名の認定技術師が在籍しています。



これからも、精度の高い検査を心がけてまいります。

連絡先：神経生理センター (内線2570)

## Nurse Car (ナースカー) をご利用ください

- ・救急車を要請するほどではないが、病院への搬送が必要
- ・転倒して痛みが強い・・・(圧迫骨折、大腿骨頸部骨折疑い)
- ・救急車へ同乗するスタッフがいない・・・
- ・クリニック、かかりつけ医の先生、施設等からの依頼に対応いたします(30分圏内)



### ご依頼

ナースカーをご希望の旨  
お伝えください

- ・当院の救急車で救急ナースが同乗し、申し送りを受けます
- ・スタッフの方の同乗は必要ありません
- ・サイレンは鳴らしません



連絡先：平日9:00~16:30  
救急センターホットライン  
(345-8131)

# 外来担当表 (平成29年12月1日～)

## 受付時間

月曜日～金曜日 午前8時30分～午前11時  
午後1時～午後4時  
土曜日 午前8時30分～午前11時

※印は完全予約制



曜日	月		火		水		木		金		土
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前
整形外科	中島 英親 (上肢)	中島 英親 (上肢)	米満 弘之 (上肢・下肢)	中根 惟武 (下肢)	高橋 修一朗 (下肢)	高橋 修一朗 (スポーツ特再診) (下肢)	中島 英親 (上肢)	中島 英親 (スポーツ特再診) (上肢)	米満 弘之 (上肢・下肢)	久保田 晃志 (下肢)	
	高橋 修一朗 (下肢)	清田 克彦 (下肢)	中根 惟武 (下肢)	寺本 憲市郎 (上肢)	久保田 晃志 (下肢)	重本 弘文 (下肢)	清田 克彦 (下肢)	清田 克彦 (下肢)	中根 惟武 (下肢)	寺本 憲市郎 (上肢)	
	高橋 知幹 (下肢)	高井 聖子 (下肢)	寺本 憲市郎 (上肢)	高井 浩和 (下肢)	高橋 知幹 (下肢)	久保田 晃志 (下肢)	高井 浩和 (下肢)	篠原 道雄 (脊椎)	寺本 憲市郎 (上肢)	高橋 知幹 (第1・3・5週) (下肢)	上肢担当医
	篠原 道雄 (脊椎)		高橋 知幹 (下肢)		長井 卓志 (上肢)	長井 卓志 (上肢)	篠原 道雄 (脊椎)	高井 聖子 (下肢)	酒井 和裕 (上肢)	高井 浩和 (第2・4週) (下肢)	下肢担当医
	長井 卓志 (上肢)		高井 聖子 (下肢)		高井 聖子 (下肢)				清田 克彦 (下肢)	酒井 和裕 (上肢)	
リウマチ科	工藤 博徳		工藤 博徳				工藤 博徳		工藤 博徳		
形成外科 小児形成外科	小園 喜久夫	創傷ケア※	田邊 毅	中西 いずみ	中西 いずみ	坂本 佳奈	田邊 毅	田邊 毅	小園 喜久夫	小園 喜久夫	担当医
皮膚科			小野 友道								
外科					門岡 康弘 (第4週のみ休診)						門岡 康弘
神経内科・ リハビリテーション科	山永 裕明 中西 亮二 時里 香 本田 省二 森 麗	内科担当医	渡邊 進 徳永 誠 宮本 詩子	内科担当医	中西 亮二 桂 賢一 時里 香 中西 俊人	内科担当医	山永 裕明 渡邊 進 桂 賢一 本田 省二	内科担当医	徳永 誠 中西 俊人 宮本 詩子 森 麗	内科担当医	担当医
糖尿病・内科			竹迫 雅弘	竹迫 雅弘							
味覚外来※			小川 尚						小川 尚		
脳神経外科※			江口 議八郎 (頭痛外来)		江口 議八郎		江口 議八郎				江口 議八郎
循環器内科	水野 雄二 (13時～16時)	【13時～16時】 庄野 信	釘宮 史仁 (13時～15時)	【13時～15時】 水野 雄二 原田 栄作 禁煙外来※	桑江 弘文 (13時～16時)	【13時～16時】 原田 栄作 庄野 信	水野 雄二 (13時～15時)	【13時～15時】 釘宮 史仁	原田 栄作 (13時～16時) 廣田 慧 (毎月4回目)	【13時～16時】 庄野 信	担当医  禁煙外来※
血管外来	萩原 正一郎		中島 昌道				中島 昌道		萩原 正一郎		
救急科	米満 弘一郎 赤坂 威史	米満 弘一郎 赤坂 威史	米満 弘一郎 赤坂 威史	米満 弘一郎 赤坂 威史	米満 弘一郎 赤坂 威史	米満 弘一郎 赤坂 威史	米満 弘一郎 赤坂 威史	米満 弘一郎 赤坂 威史	赤坂 威史 ※米満の再診は事前にお問い合わせください	赤坂 威史	担当医 ※外来受付までお問合せください



外来予約はこちらの番号にお電話ください

外来予約センター：096-345-8195

平日 8:30～17:00 土曜 8:30～12:20

熊本機能病院  
KUMAMOTO KINOH HOSPITAL

〒860-8518 熊本市北区山室6丁目8番1号  
TEL: 096-345-8111 FAX: 096-345-8188  
http://www.juryo.or.jp

